

国内インフラシェアリング最大手 JTOWER の特別目的会社に参画

三菱HCキャピタル株式会社(代表取締役 社長執行役員:柳井 隆博/以下、当社)は、本日、国内におけるインフラシェアリング最大手である株式会社 JTOWER(以下、JTOWER)が組成する特別目的会社「合同会社 JTOWER Infrastructure2」(以下、SPC2)に対する優先出資契約および融資契約を締結しました。

本件は、2022年11月に出資した5Gに対応する通信鉄塔の保有とインフラシェアリングを担う「合同会社 JTOWER Infrastructure」(以下、SPC1)*に続き、同様の事業を担うSPC2への出資および融資の提供となります。SPC1とSPC2は、あわせて株式会社NTTドコモ、西日本電信電話株式会社(NTT西日本)、東日本電信電話株式会社(NTT東日本)より最大6,209基の通信鉄塔を取得予定です。

当社は、最新技術である5Gを駆使した事業創出を加速するSPCへの出資を通じて、インフラシェアリングの拡大、さらには、サーキュラーエコノミーの推進や強靱なインフラの構築、人々の豊かな暮らしの実現に貢献していきます。

* 2022年11月30日付ニュースリリース「第5世代移動通信システムにおけるインフラシェアリングの拡大を図る特別目的会社に出資」
<https://www.mitsubishi-hc-capital.com/investors/library/pressrelease/pdf/20221130.pdf>

■ 合同会社JTOWER Infrastructure2概要

社名	合同会社 JTOWER Infrastructure2
代表者	代表社員 株式会社 JTOWER Infrastructure Holdings2 職務執行者 田中 敦史
所在地	東京都港区南青山二丁目2番3号
設立年月日	2022年8月8日
事業概要	通信インフラシェアリング事業
資本金	10万円

以上